

タービン建屋東側（海側）下部透水層の水質調査状況について

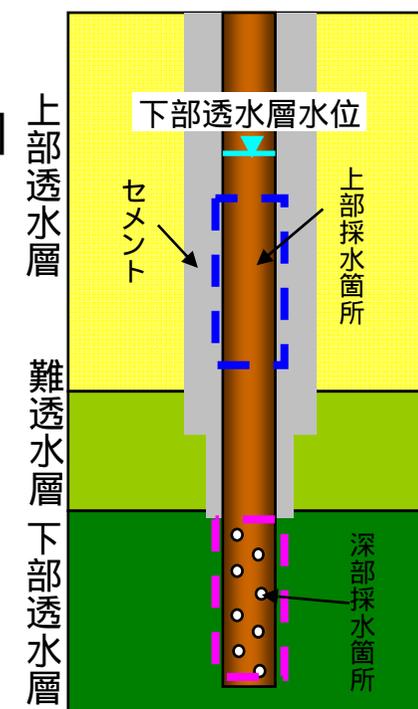
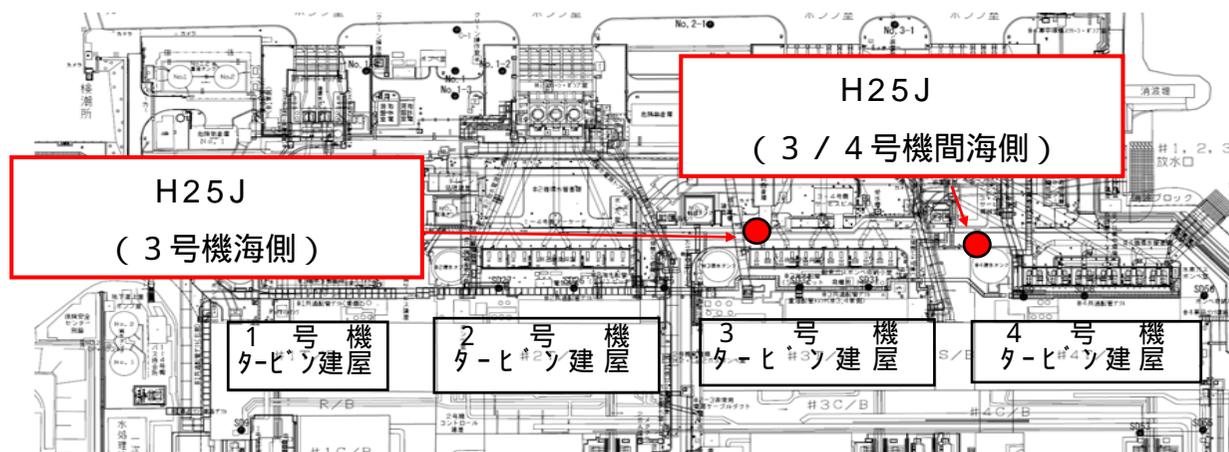
タービン建屋東側の下部透水層（2番目の透水層）の水質を確認する目的で新たな観測孔でのサンプリングを行っている。

これまでの分析結果では採取した水より放射性物質が検出されているが、その状況が安定せず水質の状況が判断できないことから、継続して各種調査を行ってきた。

今回は、平成25年11月18日に採水したH25J の上部透水層地下水におけるSr90の分析をした結果、Sr90が検出された。

現在、これまでに行ったサンプリング結果などを踏まえ、評価を実施中である。なお、場所、採水方法により測定値が異なることから、今後、継続監視、新たな観測孔での採水により、時間的、空間的な分布を評価していく。

[タービン建屋海側下部透水層（互層部）地下水採水位置および採水箇所]



タービン建屋東側（海側）下部透水層の水質調査結果

分析結果

放射性物質濃度の単位：Bq/L

NDは検出限界値未満を表し、（ ）内に検出限界値を示す。

場所	採水箇所	採水日	Cs134	Cs137	全	H-3	Sr90	採水方法
3号機海側 H25J	下部透水層 (互層部)	H25.11.13	ND (0.4)	ND (0.5)	ND (12)	ND (120)	0.29	ポンプで観測孔深部 からくみ上げ
3 / 4号機 間海側 H25J	下部透水層 (互層部)	H25.12.3 1	ND (0.4)	0.7	ND (13)	780	1.9	ポンプで観測孔深部 からくみ上げ
		H25.12.10 2	2.7	6.7	89	ND (110)	60	採水器で観測孔上部の水を 手動で採水
			濁りの原因となっているチリ等の粒子を取り除き分析した					
		H25.12.18	3.7	9.0	62	ND (130)	-	
		H26.1.9	0.98	1.7	ND (14)	ND (110)	-	
			ND (0.4)	ND (0.5)	ND (14)	ND (110)	-	ポンプで観測孔深部 から少量の水をくみ上げ
		H26.1.10	ND (0.4)	ND (0.5)	ND (12)	480	-	ポンプで観測孔全体の水を 入れ替えた後採水
		H26.1.16	ND (0.4)	1.0	ND (14)	ND (110)	-	採水器で観測孔上部の水を 手動で採水
	ND (0.4)		ND (0.5)	ND (14)	ND (110)	-	ポンプで観測孔深部 から少量の水をくみ上げ	
	上部透水層 (中粒砂岩層)	H25.11.18	ND (0.4)	1.1	42	ND (130)	36	ポンプで くみ上げ

- 平成25年12月3日採水分は採水時に濁度が規定値まで落ちなかったため、その状態で一旦サンプリングを行ったものの、放射性物質を検出
- 平成25年12月10日に改めて濁度の上昇を抑える方法で再採水を行った。但し、この時も規定値までは濁度は落ちなかった。そこで同日採水した水をフィルターを通して再計測を行ったものの、いずれも放射性物質を検出

